

石川町

# 議会だより

No. 217

発行/石川町議会  
令和5年 5月1日 編集/広報常任委員会



バイパス開通記念ウォーキング・スプリングフェスタあふれる笑顔

2023 3月 定例会

- ② 3月定例会審議結果
- ⑤ 紙上中継(各委員会)
- ⑥ 3月定例会一般質問(町政をただす)
- ⑬ あれからどうなった(一般質問のその後は)
- ⑰ 報告します議会活動

令和5年度

# 一般会計・特別会計 予算

# 総額 115億5,428万円

## 人口減少対策へ予算を重点配分

**拡大**

若者・子育て世帯  
住宅取得支援事業補助金  
**4,237万円**



**新規**

旧雇用促進住宅  
敷地造成関連事業  
**1,500万円**

(造成事業に係る実施設計業務)

**新規**

空き店舗等  
活用創業支援事業 **100万円**

(空き店舗等活用創業スタートアップ支援事業補助金)



## 「共に創る 幸せ実現のまち」

### 保健・福祉・医療

健康で元気に暮らせるまち  
事業費／59億1,889万円

- 地域福祉の推進
- 児童福祉の充実
- 保健・医療の充実
- 障がい者福祉の充実
- 高齢者福祉の充実
- 人権尊重・権利擁護の推進
- 保険制度

[55事業]

### 生活基盤

都市機能が充実したまち  
事業費／10億537万円

- 土地利用の推進
- 生活道路の充実
- 河川環境整備の推進
- 住環境の整備
- 上水道の整備
- 公共交通網の整備

[25事業]

### 防災・生活環境

安全で住みよいまち  
事業費／8億3,841万円

- 消防・防災対策の充実
- 交通安全・防犯対策の充実
- 資源循環の推進
- 放射能対策の推進

[17事業]

### 教育・文化・スポーツ

豊かな心・町民文化を育むまち  
事業費／7億6,267万円

- 生涯学習の充実
- 社会教育の充実
- 学校教育の充実
- 文化の振興と歴史資源の継承
- 鉱物の保存・活用
- スポーツの振興

[54事業]

### 産業・観光

活力ある産業を形成するまち  
事業費／10億6,261万円

- 農林業の振興
- 商工業の振興
- 雇用の創出
- 観光の振興

[37事業]

### 地域自治・行政運営

共に創るまち  
事業費／3億3,721万円

- 協働による地域づくりの推進
- 効率的な行財政運営
- 広域行政・地方分権
- 情報化の推進
- 町民参加
- まちなか再生の推進

[23事業]

● その他の47事業 事業費／16億2,912万円



# 予算の目玉

令和5年3月定例会は、3月2日から3月14日までの13日間の会期で開かれ、条例案件12件、補正予算3件、当初予算9件、契約の締結1件、人事案件2件、請願1件、議員発議2件の合計30件を審議しました。また、道の駅整備事業予算中、委託料と物件等移転補償費等の予算を削除するなどの修正動議が提出されました。(詳しい内容は、4ページに記載)



**小中学校給食費補助事業**  
**5,491万円**  
(給食費を全額補助)



**新生児誕生祝金事業**  
**800万円**  
(出生祝金の引き上げ)

- 新規** 産婦人科・小児科オンライン相談システム導入 **201万円**  
(県内初となる医療機関等と24時間オンライン相談ができる環境の整備)
- 新規** 奨学金返還支援事業 **225万円**  
(人材確保及び移住定住促進のため、奨学金返還金を一部支援)
- 新規** 小規模団地の開発調査 **200万円**

## 議案・請願・発議 審議結果

全会一致で可決した議案

議案番号	議案名
議案 第5号	石川町奨学金返還支援基金条例の制定について
議案 第7号	石川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
議案 第8号	石川町国民健康保険条例の一部を改正する条例
議案 第9号	石川町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例
議案 第10号	石川町移動等円滑化のために必要な町道の構造に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
議案 第11号	石川町道路路占用料徴収条例の一部を改正する条例
議案 第12号	石川町町営住宅管理条例の一部を改正する条例
議案 第13号	石川町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
議案 第14号	令和4年度石川町一般会計補正予算(第8号)
議案 第15号	令和4年度石川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案 第16号	令和4年度石川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
議案 第18号	令和5年度石川町国民健康保険特別会計予算
議案 第19号	令和5年度石川町後期高齢者医療特別会計予算
議案 第20号	令和5年度石川町介護保険特別会計予算
議案 第21号	令和5年度石川町母畑財産区特別会計予算
議案 第22号	令和5年度石川町中谷財産区特別会計予算

議案番号	議案名
議案 第23号	令和5年度石川町土地開発事業特別会計予算
議案 第24号	令和5年度石川町宅地造成事業特別会計予算
議案 第25号	令和5年度石川町水道事業会計予算
議案 第26号	石川町新生児誕生祝金支給条例の一部を改正する条例
議案 第28号	石川町個人情報保護法施行条例の制定について
議案 第29号	石川町個人情報保護審査会条例の制定について
議案 第30号	石川町副町長の選任について
議案 第31号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
請 願	
請願 第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出請願書
発 議	
発議 第1号	石川町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
発議 第2号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

議案の詳細については、こちらからご覧いただけます。



**一般会計予算の修正動議が提出される**

議案第17号令和5年度石川町一般会計予算に対し、下山田和雄議員と瀬谷京子議員から道の駅整備事業に係る委託料と物件等移転補償費等の予算を削除するなどの修正動議が提出されましたが、賛成少数により否決され、原案のとおり可決されました。

**賛否の討論**

【修正案の趣旨】道の駅建設場所の選定問題、農産物や加工品の生産出荷体制の状況や集客計画が具体化していない上、運営事業者に丸投げ感が強く、町民の多くが事業に対し疑問を持っており、

原案には賛成できないことから、予算の修正を求めるものです。（下山田和雄）

**【原案に賛成】**

道の駅整備事業については、4年間にわたる十分な説明、審議がされ、議員の皆様との審議の結果、民間事業者による道の駅の運営となり、町民の利益を最優先に考えた町長の判断であると思っております。

現在、道の駅の開業に向けて、多くの人に関わり始めています。町がどんどん衰退していく中、何かしないわけにはいかないことから原案に賛成します。（小木芳郎）

**賛否の討論**

○議案第27号 石川町認定こども園用地造成工事請負

契約の締結については、建設予定地は、土砂災害防止法のレッドゾーンの一部で災害リスクの高い場所です。また、冬期間の日陰や凍結で子供たちが元気に遊べない場所であり、保護者の方も送迎を心配しています。子供たちの未来を考え反対します。（渡辺実）

**【賛成】**

気象災害、地震災害などに対し安全対策を十分に講じ、建設場所と造成工事が提案されています。また、石川町の文教地区として、町の未来の交通体系や人の動きも考えながら子育て環境の整備も含めて、スピード感を持って進めるべき事業だと思っております。（根本重泰）

**令和5年3月(第2回)定例会 議案 審議結果**

**賛否の分かれた議案**

○賛成 ×反対 欠欠席 — 議長は採決に加わらない。

議案番号	議案名	乾初美	藤島一浩	菊池美知男	根本重泰	瀬谷寿一	小木芳郎	増子美知夫	下山田和雄	渡辺実	瀬谷京子	関根信次	矢内義将	近内雅洋	草野伝明	審議結果
議案 第6号	石川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決 (賛12、反1)
議案 第17号	議員提出修正案 道の駅整備事業の委託料と物件等移転補償費に関する歳入歳出予算削除	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	—	修正案否決 (賛4、反9)
	原案	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	—	原案可決 (賛9、反4)
議案 第27号	石川町認定こども園用地造成工事請負契約の締結について	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	—	原案可決 (賛9、反4)

**令和5年2月に開催された臨時会の審議結果についてお知らせします**

**令和5年2月(第1回)臨時会 議案 審議結果**

議案番号	議案名	乾初美	藤島一浩	菊池美知男	根本重泰	瀬谷寿一	小木芳郎	増子美知夫	下山田和雄	渡辺実	瀬谷京子	関根信次	矢内義将	近内雅洋	草野伝明	審議結果
議案 第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度石川町一般会計補正予算-第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	承認
議案 第2号	令和4年度石川町一般会計補正予算 (第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	原案可決
議案 第3号	水郡線野木沢・川辺沖間中野こ線道路橋修繕工事施行に関する変更協定の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	原案可決
議案 第4号	石川町立歴史民俗資料館移転改修工事請負変更契約の締結について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	原案可決 (賛11、反1)





### 総務産業常任委員会

石川町奨学金返還支援基金条例の制定について

この基金は、町の将来を担う若者の移住・定住、地元での就業を促進し、町内に定着する人材を確保するため、奨学金の返還を支援する事業に要する経費の財源に充てることを目的に設置します。

**Q** 償還金の返還を支援する事業とは。

**A** 高校、大学等に就学するため、奨学金の貸与を受け、その返還義務がある30歳未満の方で、定住や就業など一定要件を満たすことを条件に、返還した奨学金額の一部を5年間にわたり補助するもので、補助金額は最大で総額90万円となります。

**Q** 「卒業又は修了後3年を経過していない者」及び「5年以上の居住」を補助金交付の認定要件とした理由は。

**A** 本事業は、就業を機に若者の町内への定着を目的としているため、年齢要件を加味したほか、一定期間定住の意思を持って住所を有し、現に居住してもらうためです。



企業合同説明会

**Q** 現時点で補助金交付の対象とならない若い世代に対しては、PRが必要では。

**A** 移住・定住の促進と町の将来を担う人材の確保を図るため、様々な機会を捉えて本事業の周知に努めてまいります。

### 予算審査特別委員会

安心して妊娠・出産・子育てができる町を目指して、福島県内では初となる産婦人科・小児科オンライン相談システムを導入します。

**Q** どのような機能を持っているのか。

**A** 妊婦や子育て世代が、医師や助産師

と24時間オンライン相談ができるシステムで、機能は大きく6つです。

- ①いつでも相談：毎日24時間、質問することができ、24時間以内に医師、助産師が回答。
- ②夜間相談：平日18時から22時まで、1枠10分の予約制。メッセージチャット、動画通話対応。
- ③日中助産師相談：月、水、金の曜日限定で13時から17時まで、予約なしで助産師とLINEのメッセージチャットが可能。
- ④医療記事配信サービス。
- ⑤オンラインライブ配信。
- ⑥産後うつフォロー。

# 一般質問

## 町政をたただす

一般質問は、町政全般にわたって町の行政事務の状況や将来に対する方針などをたただすもので、定例会に限って行われます。今回は9名が登壇し、町の考えを尋ねました。

※紙面の都合上、質問と答弁を要約してお知らせします。(質問の一部を割愛しています。) 詳細については、各議員のタイトル横の二次元コードを読み込むと、録画映像をご覧いただけます。

### 菊池美知男 議員

P7

- ◆ 令和5年度当初予算と事業について
- ◆ 石川町第6次総合計画について
- ◆ まちなか再生行動計画について



### 渡辺 実 議員

P8

- ◆ 道路整備計画の策定について
- ◆ 自治センターの今後のあり方及び社会教育の推進、公民館の充実について
- ◆ こども家庭庁の創設に伴う町の体制整備について

### 小木 芳郎 議員

P9

- ◆ 農業・畜産振興について



### 増子美知夫 議員

P10

- ◆ 進行する少子化の課題と取り組みについて
- ◆ 事業効果を踏まえた出生、婚姻、子育て支援に係る施策について

### 関根 信次 議員

P11

- ◆ 令和5年度の町政運営について



### 乾 初美 議員

P12

- ◆ 救急医療体制の充実について
- ◆ 公共施設マネジメントと広域連携について

### 根本 重泰 議員

P13

- ◆ 令和5年度事業について



### 瀬谷 寿一 議員

P14

- ◆ 水郡線存続のための取り組みについて
- ◆ 本町旅館の宿泊能力を最大限活かすために合宿商品の開発の取り組みについて
- ◆ 本町の畜産、酪農業の振興について
- ◆ 森林環境譲与税の活用事業について

### 瀬谷 京子 議員

P15

- ◆ 定住促進を図る住宅政策について
- ◆ 移住定住について ◆ 防災・防犯対策について
- ◆ 町民の健康増進について



# Q 令和5年度当初予算編成にあたって限られた財源の中、住民ニーズにいかに応えるのか



質問者の動画が見られます

## A 将来にわたって健全な財政は維持できます



きくちみちお 菊池美知男 議員

◆ 令和5年度当初予算と事業について

**質問** 行政運営及び予算執行の更なる効率化の推進と、財源確保について。

**答弁** 聞く力・交渉する力・発信する力を強く意識し、真に必要な施策へ財源を集中する町政運営の基本方針のもと、公民連携事業の導入などによる経常経費の削減、行政のデジタル化など事務事業の改善等に留意しながら、町税の確実な収納や適切な債権管理による自主財源の確保、また国庫支出金等の積極的な

活用と普通財産の処分や有効利用などにより、安定した財源の確保に努めていきたいと考えられています。

**質問** 歴史民俗資料館・認定こども園・道の駅等の大型事業を控えた中で将来の財政計画をどの様に見据え、また健全財政を維持するための予算編成の配慮について。

**答弁** 大規模事業により地方債残高が増加し、今後の財政運営に影響を及ぼすことがないよう、計画的かつ持続可能な財政運営を行うことを目的とした「石川町財政計画」を策定し、

令和5年10月には示すことができるものと考えています。また令和5年度の予算編成にあたっては、全ての経費についてゼロベースの視点に立った抜本的な見直しを行いながら、新たな財政需要に対する特定財源の追求に配慮してきたところです。



歴史民俗資料館イメージパース

◆ 石川町第6次総合計画について

**質問** 平成31年度に策定してから4年が経過しているが、これまでの取り組みに対する評価について。

**答弁** 「共に創る幸せ実現のまち」を町の将来像として各種施策に取り組んでおり、計画達成に向けて着実に前進しているものと考えています。

◆ まちなか再生行動計画について

**質問** 見直しに向けた検討状況について。  
**答弁** まちなか再生委員会を開催し、課題の整理を行ったものの、本計画の見直しに着手するまでには至っていない状況です。



質問者の動画が見られます

# Q 道路整備計画は、財政効率化と公正公平のために必要では

## A 中長期的な道路整備計画の策定は困難です



わたなべ みのる 議員 渡辺 実

### ◆道路整備計画の策定について

**質問** あぶくま高原道路母畑インターの活用は。

**答弁** インターから直接母畑東地区へ通じるアクセス道路の整備を県に要望しています。

### ◆自治センターの今後のあり方及び社会教育の推進、公民館の充実について

**質問** 自治センターの今後のあり方は。

**答弁** 地域の居場所づくりや防災拠点としての整備を進めています。



有効活用が待たれる母畑インター

自主性がより発揮できる指定管理者制度の導入も検討します。

**質問** 15年間を総括し、方向を示すことが大事である。考えは。

**答弁** 持続可能な体制づくりに努めていきます。

**質問** 社会教育、公民館の充実とコロナ後の役割は。

**答弁** 町民全体、小中高生、成人向けの事業や教養講座を実施しているほか、自治センターとの連携・支援も行っています。

コロナ後は、社会教育の基本であり役割でもある「つどい、まなび、むすぶ」を実現させるため、多種多様なニーズに対応した事業や人材育成に取り組んでいきます。

**質問** 社会教育の事業計画の策定は。

**答弁** 社会教育も含めた生涯学習計画を策定しています。

**質問** 公民館運営審議会の設置の考えは。

**答弁** 公民館協議会を設置しています。

### ◆こども家庭庁の創設に伴う町の体制整備について

**質問** こども家庭庁創設で、町の体制整備は。

**答弁** 令和6年度に整備する予定です。

**質問** 子どものいじめや虐待、ヤングケアラーの状況は。

**答弁** いじめは、小中学校で9件を認知し、対処しています。ヤングケアラーは、県の調査で「自分がヤングケアラーだ」と回答した子どもは小学生2名、中学生4名、高校生4名です。

**質問** 同調査で、家庭で世話する家族がいる子どもの状況は。

**答弁** 小学生19名、中学生16名、高校生17名です。関係機関と連携し、対応します。



# Q 自給飼料の今後の進め方は



質問者の動画が見られます

## A 生産及び利用の拡大を進めます



おぎ よしろう  
小木 芳郎 議員

◆農業・畜産振興について

**質問** 自給飼料等の生産状況について。

**答弁** 飼料価格が高騰する中、畜産農家が自ら作る飼料や稲WCS、さらには飼料用かぼちや等の供給が行われています。令和3年と比較すると利用拡大が図られています。

**質問** 地域循環型（耕畜連携）農業の実績について（堆肥マップ等の利活用は）。

**答弁** 畜産農家が生産した堆肥を水田に還元する取り組みを進めています。

います。また、堆肥供給者の一覧や成分分析などの情報を石川地方堆肥マップに掲載し、利用を推進しています。



**質問** 今後の進め方は。

**答弁** 耕畜連携は、輸入粗飼料の依存度を下げ、化学肥料の使用量を削減できる利点があるため、より一層推進していきます。

**意見** 地域循環型農業は、持続可能な農業への取り組みともなることから推進をお願いしたい。

**質問** 燃料費高騰に対する施策は。

**答弁** 国際情勢により、燃料をはじめ様々な価格高騰が続き、経営に大きな打撃を与えています。

ます。令和5年度は、稲作経営体支援事業補助金により、米の生産にかかる経費の支援を進めます。

**質問** 稲WCS専用品種の作付け状況は。

**答弁** 令和4年度稲WCS作付けは、42経営体で44ヘクタールとなっており、そのうち専用品種の作付けは、5経営体で約13ヘクタールと全作付面積の30%に留まっています。

**質問** 今後の進め方は。

**答弁** ほ場の条件や、適期の刈り取りなどが



石川地方堆肥マップ（上）、鮫川村豊かな土づくりセンター（ゆうぎの郷土の様子）（左）

重要となり、安定した品質を供給する事が課題です。

また、専用品種は、牛の嗜好性が高く、品質の良い物を提供できるメリットはありますが、当地方の気候に合わないなど、デメリットもあるため、今後も協議・検討していきます。

**意見** 打撃を受けている生産者に一刻も早い支援をお願いしたい。



質問者の動画が見られます

# Q 出生数・婚姻数が「過去最少まで減少」回復の兆しが見えない

## A 伴走型支援・経済的支援を一体的に、応援交付金事業を開始します



ましこみちお 議員  
増子美知夫

◆進行する少子化に対する取り組みについて

**質問** 「少子化対策事業の予算額」と前年度伸び率は。

**答弁** 令和5年度当初予算では人口減少・子育て支援額が10億5千万円、前年度比22%増となっており、積極的に取り組めます。

**質問** 支援総額のうち婚姻数減少への対策事業費は。

**答弁** 約7百万円を予算計上し、出合いの機会の提供など婚姻数減少対策に取り組めます。



送迎バス停で、乗車を待つ子どもたち

**質問** 妊娠・出産期の支援事業費は。

**答弁** 妊娠・出産期の支援については、4千4百万円を予算計上し、取り組めます。

**質問** 出生数の減少は町を衰退させるが、その数は「過去最少」となり、回復の兆しが見えないか。

**答弁** 本町の令和4年の出生順ごとの出生数を見ますと第一子18人、第二子16人、第三子以降は15人となっており、第三子以降の出産に繋がりがづらい状況があり

ます。  
令和5年度は施策を強化し、出生祝金の引き上げ、小中学校の給食費の全額補助、出産・子育て応援交付金事業を開始します。

◆事業効果を踏まえた出生、婚姻、子育て支援に係る施策について

**質問** 出生数と同じく婚姻数が「過去最少」となり、減少が慢性化し、歯止めがかからないか。

**答弁** 婚姻数減少対策の取り組みとして「婚活イベント石川コンの実施、オンライン型紹介システムの「はび福なび」への登録を助成するほか、令和5年度から始まる「おせっかいクラブ」、また、結婚した世帯の新生活の引っ越し、家賃等の費用として最大60万円

補助する「結婚新生活支援事業」を実施していきます。

**質問** 令和5年度からの出生祝金引き上げ額は。

**答弁** 第一子から第三子まで5万円を10万円、第四子が10万円を20万円、第五子以降20万円を25万円に引き上げます。

**質問** この出生祝金については第三子から高額としている自治体が多いが、町の考え方は。

**答弁** 町としては第一子目から対策を行っていくことが大事であると判断し、第一子目から第四子目まで倍増しました。

**意見** 本町の55歳以上の人口比率は53%に達し、高齢化も進行中です。特に、出生数の対策事業効果が必要です。

# Q まちなか再生行動計画の取り組み状況は



質問者の動画が見られます

## A 計画で定めた全50事業のうち23事業に取り組み、まちなかのにぎわいづくりにも一定の成果が表れています



せきね しんじ  
関根 信次 議員

### ◆令和5年度の町政運営について

**質問** まちなか再生について。

**答弁** 空き地・空き家の実態調査や、所有者の意向調査等を進めていきます。専門家や高校生など町の将来を担う若者の意見を取り入れながら、まちなか再生に向けた方策を検討していきます。

**質問** まちなか再生や地域社会の活性化を図る上での自治センターの役割は。



まちなかに点在する空き地

**答弁** 急速に進む少子高齢化や人口減少に伴い、地域コミュニティが衰退しており、住民同士の交流や助け合い、支え合い等の地域づくりにより寄与する役割があるものと考えています。

**質問** 子育て支援の充実について。

**答弁** 令和5年度予算

においては、新生祝金の引き上げや小学校給食費全額補助など、事業を拡充します。また、2歳以下の児童を保育施設に預けない住宅での育児を支援するほか、在宅育児支援金、保育施設に通う3歳児以上の給食費の補助等を行うことにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図っていきます。

**質問** 高齢者福祉の充実について。

**答弁** 令和5年度については、外出支援と健康増進を図るため、タクシー券及び温泉入浴助成事業の対象年齢を80歳から75歳以上に引き下げ、対象者を拡大します。また、老人日常生活用具給付事業の品目に住宅用火災警報器を追加するなど、高齢者の安心・安全な暮

らしの確保に努めてまいります。

**質問** 商工業の振興について。

**答弁** 後継者不在により事業閉鎖を余儀なくされるケースなどを回避し、事業の承継に向けた効果的な支援策を構築するため、各事業所の経営実態把握のアンケート調査を実施するなど、事業継続支援の強化を図っていきます。

**質問** 効率的な行財政運営について。

**答弁** 公民連携事業の導入などによる経常経費の削減、公共施設総合管理計画に基づく施設維持管理費の適正化、文書管理システムの導入などデジタル化の推進による事務の改善などに留意しながら、効率的な行財政運営を図っていきます。



質問者の動画が見られます



近隣市町村と連携し、公立岩瀬病院や白河厚生病院へのドクターカーの配置とドクターヘリの2機体制について、県へ働きかけを行う考えは

## A 県に強く要望していきます



いぬい はつみ 議員  
乾 初美

石川町がリーダーシップを！

◆救急医療体制の充実について

**質問** コロナ禍における救急搬送困難事案や受け入れ先がなかなか決まらないという現状をどう受け止めているか。

**答弁** 県にも強く要望し、体制を整えていきます。

◆公共施設マネジメントと広域連携について

**質問** 公共施設の更新



防災ヘリ離着陸訓練の様子

費用の将来的な負担予測は。

**答弁** 石川町公共施設等総合管理計画では、40年間で約342億円と算出しましたが、長寿命化を図ること、約197億円、1年当たり約5億円縮減できるものと試算しています。

**意見** 建て替えを行わ

ないものを明確にしなから、改めて管理計画の見直しが必要である。

**質問** 町の公共施設はいずれも利用者が多いという状況ではない。その理由は。

**答弁** 住民の方々の要請に応え切れていない部分があると思います。

**意見** 誰もが平等に利

用できる施設という考え方から、利用者のニーズに配慮されるサービス重視の考え方にシフトする必要がある。

**質問** 近隣町村と町の公共施設を共有していくという考えは。

**答弁** それぞれ個別につくるのではなく、共同利用という考えも必要だと思えます。

**質問** 町営住宅は、新たな整備は最小限に抑え、空き家や民間の賃貸住宅など、既存の住宅ストックを活用するというところで、民間賃貸住宅が要配慮者向けに整備されているが、災害だけではなく、高齢者の独り暮らしも増加傾向にある。家賃低廉化補助等の施策を早急に整備する考えは。

**答弁** 現在検討しているところです。

# Q 塩田町政2期目の公約は



質問者の動画が見られます

## A 公約に掲げた12の事業全てが予算措置されています



ねもと しげやす  
**根本 重泰** 議員

その施策、町民のために活かされていますか？

**答弁** 認定こども園は、令和6年度中の開園を目指し、今年度は造成工事に着手するほか、活力あるまちの実現に向け、道の駅整備を着実に進展させます。また、歴史民俗資料館は、県南一になると自負しています。これらが実現できれば、新しいまちづくりができていくものと認識しています。

**質問** 認定こども園、道の駅、歴史民俗資料館について。

**質問** 雇促進住宅地の活用について。  
**答弁** 平成28年度に取得しましたが、町と機構との契約では、①若者世帯に住宅を提供することなどを目的とする。②10年間は転売できない。とした規定があることから若者・子育て世帯に分譲して提供していきたいと考えています。

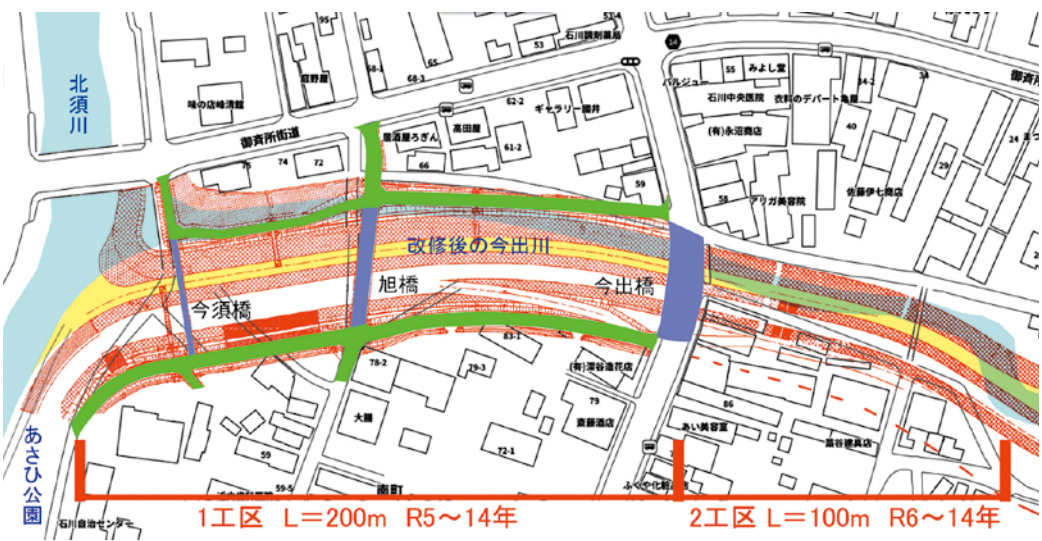
**質問** 河川の堆砂の除去について。  
**答弁** 国土交通省の斉藤大臣にお願いし、予算をつけていただきました。河川の整備をしながら街並みの景観と美しい桜を活かしていきたいと考えています。

**質問** 今出川改修とあさひ公園を合わせて、まちづくりをしていきたいと思っております。

また、今出川改修とあさひ公園を合わせて、まちづくりをしていきたいと思っております。

ています。令和5年度の予算で許認可関係、設計等の業務を実施し、その後は実施設計と造成等を行うことになり

ますが、機構との協議がありますので、明確な年度は申し上げられない状況です。



石川町の中心部が大きく変わります。これはチャンスです！



質問者の動画が見られます

# Q 水郡線存続のために町独自の計画はあるのか

## A 磐城石川駅及び駅周辺整備のワークショップを開催します



せや としかず  
瀬谷 寿一 議員

### ◆ 水郡線存続のために

**質問** 駅舎改築を進めるにあたっては、駅舎のデザインや機能について高校生から意見を聞いてほしい。

**答弁** まちなか再生計画に駅周辺の整備があります。若い世代の利用者に話を聞く機会をつくり検討します。

**質問** 駅周辺に駐車場を設置して、パークアンドライド方式をとってはどうか。

**答弁** 水郡線の利用促進を図る意味からしても、そうした整備をすることは大事な視点だ

と思います。

**質問** 水郡線の乗車数アップには、郡山市民へのアピールが必要ではないか。

**答弁** 水郡線沿線で一番人口が多い郡山市に對し、各シーズンに對して石川町の魅力に感じていただくような仕掛けは、今後必要だと思います。

### ◆ 通年型合宿に支援を

**質問** 通年型の合宿商



若者の斬新なデザインを期待したい

品づくりへの支援は。

**答弁** 町の体育館施設等の利用について、管理担当課と連携し、施設の予約や利用料金の調整等支援を検討していきます。

### ◆ 道の駅と関連して酪農・畜産業の振興を

**質問** 酪農・畜産業を中心としたオーガニックビレッジという農水省の事業に取り組み考えはないか。

**答弁** 二本松市で今年度から始まるのは承知しています。提案内容が、可能かどうか検討していきたいと思えます。

**質問** 内定している運営事業者は、乳製品や肉製品の商品化の経験があるのか。

**答弁** 直接、牛乳を購入することも可能なので、運営事業者と協議

し、牛乳や乳製品の加工について、検討をしていきたいと思えます。

### ◆ 5年度でストックが5千万円になる森林環境譲与税の有効な活用を

**質問** 広葉樹伐採など、所有者が森林管理に意欲をなくさないためにも、10アール当たり1万円程度の助成が必要だ。

**答弁** 現在森林整備に對し、全額で年間90万円の助成しか行っていないので、「森林環境保全直接支援事業」に對し支援強化を検討します。

**質問** 路網整備が進まない。その原因は何か。

**答弁** アンケート調査を行い路網整備の要望があれば、検討していきたいと思えます。

# Q 20代30代の地方移住が増えている。本町の良さを積極的に発信し取り組む考えは



質問者の動画が見られます

## A 人口減少抑止に期待できる。官民一体となって受け入れに取り組めます



せや きょうこ 議員 瀬谷 京子

今いる町民だけでは出生率の向上に限度がある。若者の移住受け入れ体制を

◆若者の定住促進の住宅政策について

【質問】 新年度の施策は。

【答弁】 若者世帯住宅取得支援事業交付金を拡大し、最大200万円を補助します。

【質問】 旧雇用促進住宅跡地は。

【答弁】 現時点で詳細は決まっていませんが、分譲地として20区画程

度、できる限り低価格で販売できればと考えています。

◆移住定住について

【質問】 現状は。

【答弁】 本町への県外からの移住者は令和3年度14名、4年度11名で、昨年の窓口相談は5名です。本町は、仕事や住まい探しなど制度構築の遅れもあり、件数は伸び悩んでいます。

【質問】 本町は自然環境豊かで地震に強い、子育て支援も大変厚い。定住推進係をつくり本腰を入れる考えはないか。

【答弁】 移住体験の「お試し住宅の整備」や「職業体験支援」「奨学金返還支援」を実施し、積極的に取り組めます。また、企画商工課に人口対策総合調整の担当を置く考えです。

子育て支援に手厚い石川町

福島県石川町に 移住をされる方へ 最大500万円 支援します!

子育てに関する主な支援金	子育て支援金	子育て支援金	子育て支援金
子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金	子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金	子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金	子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金
子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金	子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金	子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金	子育て支援金 子育て支援金 子育て支援金

【意見】 県内移住者の7割が40代以下で20代が最多である。理由は子育て環境40%、家賃支援等39%となっていることから、受け皿として空き家対策をすべきと思う。

◆防災防犯対策について

【質問】 通学路が暗くて危険であるが、防犯灯、防犯カメラの設置は。

【答弁】 防犯灯が必要な個所に設置完了しています。防犯カメラの設置は必要性を考慮したうえで関係機関に要望します。

【質問】 火災発生時にサイレンを鳴らせないか。

【答弁】 防災ラジオ導入にあたっては総合的に判断し、チャイムと合成音声による放送としています。42地区にある屋外スピーカーではサイレンが鳴りません。

【質問】 地域毎の避難訓練や日中誰でもできる初期消火の訓練が必要だ。

【答弁】 毎年度、各地区をローリングで実施していく考えです。

◆健康増進について

【質問】 温水プールの軽運動場にインストラクター配置の考えは。

【答弁】 運動機器の有効な活用を図るためには、インストラクターの配置の重要性は認識しており、今後検討したいと思えます。

あれからどうなった？

# 一般質問のその後は

あれからどうなった

## 19行政区

## 自主防災組織設立

●各地区自主防災組織化の現状について

●令和3年度に6行政区、令和4年度に13行政区で組織化され、令和4年度末時点で39行政区中、19行政区で組織化されています。今後については、令和7年度末までに28行政区で組織化を目指し、最終的には全行政区での組織化を目標としています。

●自主防災組織の今後の課題について

●未結成の行政区に対する組織化の推進とあわせて、災害発生事に備え、消火訓練や避難訓練、避難所開設訓練等、平常時の活動に対する支援が必要であると考えています。



母畑地区で開催された避難所開設訓練の様子

また、自主防災組織と町消防署、関係機関が連携して取り組むことが重要だと考えています。

## 令和5年度予算

こまごまでもやった

## 人口減少対策事業

(子ども子育て・定住移住)

32事業 事業費10億5486万円

人口減少は石川町にとって大きな課題です。議会一般質問でも多くの議員が、施策の効果と事業提案をしてみました。令和5年度は、結婚・出産・子育て・定住と生活に寄り添った32の支援策が予算化されました。

●新規事業の主なもの

企業交流会、民間宅地造成補助増額

●結婚サポート制度  
病児保育施設広域利用、給付型出産子育て応援事業、産科小児科オンライン相談

●拡大事業の主なもの

●出産祝金増額、小中学校給食費全額補助、町内



石川町に暮らしてよかった！



# 報告します 議会の活動

## 令和5年1月24日町長へ 畜産農家の経営安定を求める要望書を提出



新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大、ロシアによるウクライナ侵攻や急激な円安等の影響により、飼料価格、生産資材、燃料代等は高騰を続けており、畜産農家の経営は極めて厳しい状況に陥っています。

本町の畜産業の経営安定のため、飼料、生産資材、燃料代等の高騰に対する支援を、早急に講じていただくよう町長へ要望書を提出しました。

## 第2回議会モニター意見交換会を開催しました

令和5年1月27日に第2回議会モニター会議を開催しました。今回は、議会モニターの皆さんに行った議会だより（令和4年6月号）へのアンケート調査結果をもとに、2班に分かれ、グループディスカッションを実施しました。

議会だよりの見やすさや、町民の方が議会だよりを何求めているのか、町民目線でのご意見をたくさんいただきました。議員だけでは気付かない視点でのご意見をいただき、充実した意見交換となりました。今後は、それらの意見を基に読みやすく、町民の皆様が親しんでいただける議会だよりにしていきたいと思えます。



詳細はこちら  
からご覧  
いただけます。

長年の功績が認められ、全国町村議会議員会から、町議会議員として15年以上在職の渡辺実議員が表彰されました。

3月定例会の初日に草野議長が伝達表彰し、同僚議員などから祝福の拍手が送られました。



自治功労  
表彰

# 未来に向かつて

・ 高校生の声

学法石川高校 3年 永沼桜子

## 石川町とともに



私は将来、地域のブランドデザインを中心としたデザイナーになるため、これまでさまざまなことに取り組み、ここ石川町で多くのことを学びました。

高校では、「自由民権運動物語」と題して、河野広中を中心に明治時代の民権運動家をキャラクター化し、イラストで紹介するプロ

ジェクトに参加しました。石川町にまつわる歴史を学び伝えていく経験を通して、住民一人一人が誇りを持てる地元にしていきたくて、地方になりました。

地方における若者の流出が懸念されている今、多くの人が地元の魅力に気づいていないと感じています。数々の偉業がなされ、誇るべきことが無

数に存在する石川町が、これからも発展していくことを願ってやみません。

進学予定の筑波大学では、芸術とともに地方創生についても学び、得た知識を仕事にも応用していくつもりです。そして将来、石川町にも貢献できるように、感謝の気持ちを忘れずに日々学びを深めていきたいと考えています。



『石川自由民権物語 高校生漫画講座作品集』より

### 編集後記

議会モニターの皆さんから寄せられた「議会だより」のアンケートをグループディスカッションにより「問1から問8」まで層別し「議会だより」の課題として捉え、取り組むことになりました。表紙を見て、堅苦しいイメージがある、題字への意見も多く、「新たな表題」の募集等も含め、当委員会で検討をしたいと思えます。

〔七十代の充実できる生き方〕

- 一、本当に、好きなことをやる
- 二、実行、行動する
- 三、自身を、客観的に語る

増子美知夫

**議会を傍聴 6月定例会「一般質問」は 6月5日(月)の予定です。**

### 議会インターネット中継

町議会では、本会議のライブ映像及び録画映像を配信しています。町ホームページを経由してYouTubeで視聴することができますので、是非ご覧ください。ホームページへはこちらの二次元コードからアクセスできます。



議員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議会広報 常任委員会
増子美知夫	瀬谷 寿一	根本 重泰	藤島 一浩	乾 初美	菊池美知男		

